



中野恒明 Tsuneaki Nakano

芝浦工業大学 名誉教授
 株式会社アプル総合計画事務所 代表 技術士(建設部門) 一級建築士
 Email : nakano-t@a-p-l.co.jp/HHF02045@nifty.com
 〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-17-13 TMYビル
 TEL : 03-6280-5941 FAX : 03-6280-5942
 URL : http://www.apl-ud.com/

■主な経歴

1951(昭和26)年 生まれ
 1974(昭和49)年 東京大学工学部都市工学科卒業
 1974(昭和49)年 株式会社榎総合計画事務所入社
 1984(昭和59)年～アプル総合計画事務所(代表)
 2005(平成17)年～2017(平成29)年芝浦工業大学・教授
 2017(平成29)年～芝浦工業大学・名誉教授
 ■非常勤講師等(兼務)
 東京藝術大学美術学部非常勤講師2008～

■所属等

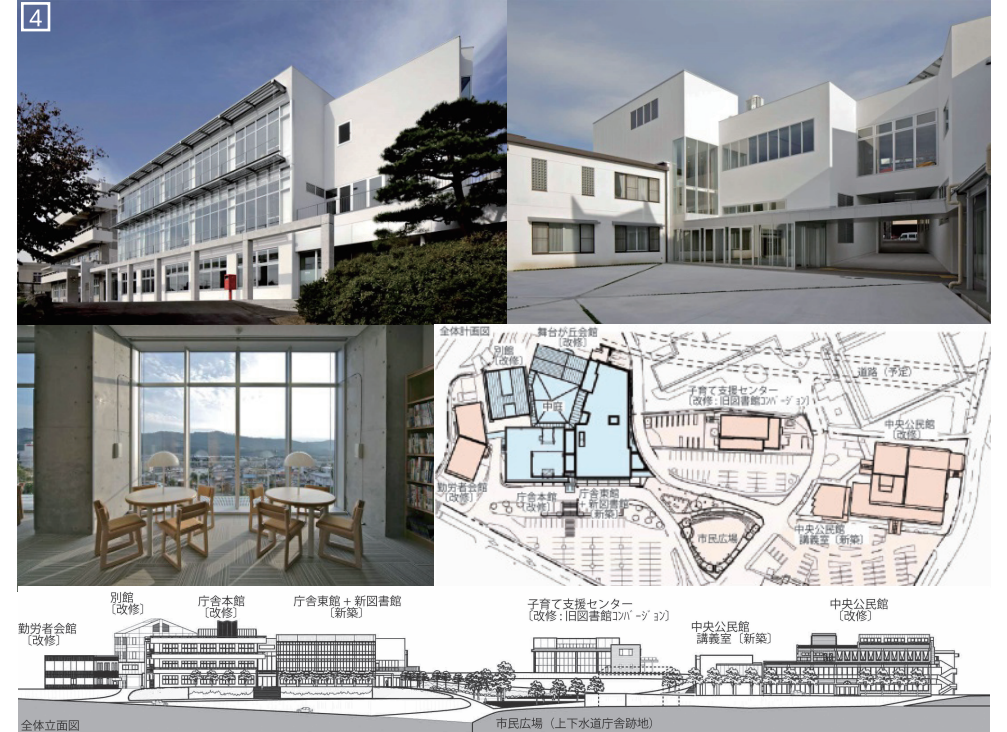
都市環境デザイン会議, 日本都市計画学会, 日本建築学会, 土木学会, 都市計画家協会, 東京建築士会, 他
 ■受賞等
 土木学会景観・デザイン賞最優秀賞(2003-岸公園)/同最優秀賞(2001-門司港レトロ地区環境整備)/都市計画学会賞石川奨励賞(2000-共同受賞・浦安のまちを読む一執筆活動にて)/千葉県建築文化賞(1999-すだれの家・設計監理)/他

■活動のビジョン／私が考える都市環境デザイン
 身の回りの都市や地域の環境を、総合的に考え、より創造的な活動を行うことで、広く社会に貢献すると言う目標のもとに、建築設計から地域計画まで幅広い活動を行うための組織として1984年にアプル総合計画事務所を設立、これまで多くのプロジェクトに参画してきました。2005年からは大学教育の場にも籍を置き(兼務)、今後を担う若者たちの指導も行っています。私のビジョンとしては、様々な専門家集団および組織との協働(コラボレーション)、様々な人材等をコーディネートする形の柔軟なネットワーク型の活動の場としての「都市環境デザイン会議(JUDI)」の重要性をアピールして行きたいと思えます。



■自身関わった活動・作品・現場の概要

- 1 門司港レトロの環境デザイン・建物保存改修設計
 ・1991～2014 ライフワークとも言うべきウォーターフロント再生プロジェクト、公共空間の環境改善と歴史的建物群の保存修復と活用等
- 2 新潟駅・駅舎駅前広場設計・南口・万代広場
 ・2003～継続中(完成は2020年以降の模様)プロポーザルにより特定(4社JV)の後、全体基本設計、南口広場実施設計～デザイン監理、駅舎デザイン監修等に関与
- 3 横浜山下町地区A, B1, B2街区施設建築物設計および都市デザイン調整業務等
 ・2006～11 再開発計画にともなう複数街区間のデザイン調整と歴史的遺構の保存等に関与
- 4 舞台が丘構想・市庁舎改修・新図書館・中央公民館等設計監理【東御市(長野県)】
 ・2009-14 プロポーザルにより特定、複数建物に跨る5つの建物庁舎群を、一棟新築・図書館合築とし、既存建物の耐震改修に合わせ、有機的に連結(回廊・広場)し、その他中央公民館などの改修、広場計画等を通じ、行政文化センター地区の整備に関与。



■おすすめ図書

- 5 漂うモダニズム・榎文彦 著・左右社刊(2013/3/8)
 わが師匠の「20世紀から21世紀にかけて、その時代精神(モダニズム)と生き、創り、透徹した理智と鋭敏な感性の旅を続けた眼の人の半生の履歴。-富永譲評」の書。
- 6 まちの賑わいをとりもどす・中野恒明著・花伝社(2017/9/25)
 -まちに戻ろうーのかけ声のもと、感性重視・人間中心の都市計画=「都市デザイン」による海外諸都市の軌跡を紹介する書。

